

## 「清水小学校の史跡発掘体験の取組」

### 1 学校名

南九州立清水小学校

### 2 学年・人数

2年生1人，4年生2人，6年生1人（計4人）

### 3 日時・場所

#### (1) 史跡体験の日時・場所

令和5年12月13日（水）

ほうこういんあと  
宝光院跡（南九州市川辺町清水）

### 4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

#### (1) 名称・時代

市指定文化財（史跡）宝光院跡：鎌倉～江戸時代

#### (2) 特徴

宝光院は、清水地区にあった真言宗の寺院で、中世にこの地を治めていた川辺氏の菩提寺とされており、清水磨崖仏を管理していたと伝わる。

### 5 保存会や地域との連携の具体

従来から市文化財課や地区公民館と連携し、地区内の文化財探訪等を行っている。

今回は、市文化財課が行う史跡保存を目的とした発掘調査において、12月13日の5校時に発掘体験を行った。

### 6 活用の取組の工夫した点

史跡の由来や掘り方について担当職員の説明を受けた後、実際の道具を使用し、作業に際しては現場作業員が横につき安全に配慮し行った。

### 7 取組の様子

別紙写真のとおり

### 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

土を優しく、平たく削り取るには緊張感が漂いました。私たちの生まれ育った地域の長い歴史に、少し触れた瞬間となりました。（学校だより『清水っこ』令和5年度1月号より）

(別紙)

